

第424回月例スナッフ

写真・インタビュー
中山 浩明

① 4114 矢ヶ崎 功さんご家族 1278 栄子さん 1300 真衣ちゃん(小3)です。
今回で2回目の参加で、真衣ちゃんは苦しかったけれど前より30秒タイムが縮まりました。
とても嬉しかったです。体操クラブにも入っています、ふだんは週に2〜3回、パパ・ママと一緒に下丸子近辺を走っています。
日光で開催されたファミリーマラソンに参加したことがありますが、楽しかったのでまたレースに出たいと思っています。

② 4271 佐藤 峻生君 小学1年生
鹿島田から来ました。初めて参加しましたが頑張って最後まで走りきりました。また走って見たいと思います。水泳とサッカークラブにも入っていますが、ランニングも楽しいです。



4161 杉原 寛哉君 保育園
年一緒にきました。がんばって走りました。
③ クラブ紹介
「愛ましよう」
略してGMAです。ミクシーで知り合ったメンバーです。50人位います。GMA「愛ましよう」と刷り込んだ自前の旗も作り



ました。月例マラソンに参加するメンバーは毎回5人から10人くらいです。住まいは東京の国立市から千葉の鎌ヶ谷まで広範囲にわたっています。「みんな月例マラソンを愛しています」
④ 50回連続賞受賞
2257 梅野貢一さん
続けて参加することは自分の励みになっています。大阪マラソンの参加資



格を得たので頑張って走ってきました。

『快汗駄句駄句』 河原六茶 (俳号)

(1959 下山孝雄)

【被災者そつちのけで呆れた政争劇】
被災者が 愚の政争で 蚊帳の外
法案の 是非より欲しい 敵の首
蒼おろし 引く張る足を 変えるだけ
巡礼で 磨いた唇り 粘り痺
会期延び 無駄な時間(とき)歳暮(かわ)
増えるだけ 無益なこと

【松本復興相のあきれた被災地での放言】
傷ついた 心に塩を ぬる言葉
向様の つもりで来たの 復興相
キックオフ レッドカードで 即退場
お客様のつもり 貢献度マイナス

目例エッセー 『呑み友達』

山下 寛

今の小規模マンションで暮らすようになって23年になる。
その間、新旧の転居があったが、それでも管理組合の役員2名をのぞいて、ほぼ現住している。
夏になると毎年、居住者間の交流をはかるために納涼会をやっていた。酒の好きな仲間は交流会が終わっても、だからだときりがなく呑んでいた。呑み友と居酒屋で二次会、時のたつのも忘れて、マンション居住環境について議論、たまには脱線して横道にそれる話もしていた。
そんな時「好き物同士の交流会だろ？」と呑めない人から批判があった。その時から、しばらく納涼会が休止になった。

子育ても終わり、老後をのんびり過ごす居住者が多くなった。定年組の旧役員3人で月1回呑み会することにした。
居酒屋での話題といえば、血圧だとか糖尿病、痛風、前立腺肥大など、各々が持っている共通した悩み、話がかみあがる。
定年後、再就職したH氏(63歳)はガソリンスタンドで働きました。現役のときからの仕事なので、あまり苦にならないといった。
週3日の実働で、朝はだれよりも早く6時30分に出勤、2番目に社長がやってきて、朝食を食べながら世間話・・等。資産家の社長も日本酒をこよなく愛している人で、酒呑みには理解があるようだ。
H氏、旅先で買う社長のみやげ物である。貰った酒の銘柄を確認する

までは、気難しい顔をしている。好みの銘柄だと途端に、にこにこ笑顔になってよるこんでくれるからである。社長も夕方5時になると、仕事を止めていそいそと近場の豪邸に帰っていく。最高級の日本酒を、うまさうに胃袋に流し込んで楽しんでるそうだ。
そして、H氏は、どんなに仕事がいそがしい時でも、夕方4時30分に帰るようにしている。その理由を聞いてわらってしまつた。
若い従業員たちに、言いふくめてあるようだ。「自分は夕方4時になると、からだじゅう鳥肌がたつて、両腕がふるえだす。アルコール依存症のようだ。」近ごろは16時をすぎると、若い従業員が心配して「Hさん、もうそろそろ時間ですから、あととまかせて帰ってください」と、退社をうながすそうだ。
(完)

この世の中で男と女が別れるのには、たった二つの理由しかない。
お互いのどちらかが相手への尊敬の気持ちをなくすか、軽蔑の気持ちを抱くか、この二つだ。別の男ができたとか性格の違いだとか、いろいろ並べても結局のところ根底にこの二つの理由のどちらかがあるからだ。あきらめの感情が少しでもよぎると、それまで積み重ねてきたものがあっという間に崩れてゆく。スエー

目例エッセー 『クロッカスのつぶやき』 134 森 泰之

デンの諺に『女はいると厄介、いないともっと厄介』とある。男は老いて醜くなり、女は磨かれ大人になる。幸せから不幸まではただ一歩、不幸せから幸せまでは遠い距離。過ぎたる日々は来るべき日より良い。煩惱の奥に煩惱湧えわたる。
『あなたはね、自分の回りにチョークで円を書き、そこから一歩も出ようとしな』『話にならねえな。一人でいい子ぶってなよ。俺は俺で勝手にやる』分らぬは夏の日和と人心。男心と秋の空。測り難きは人心。クロッカスの花言葉は『裏切

① ホームページよりEメール送信も出来ます。または次のEメールアドレスへ
kyas@wd.biglobe.ne.jp
② バードは胸、NOCC前右へ吊り下ろして下さい。
バード・NOCCは自己管理です。紛失でのバード再発行 500円
NOCC再発行場合は、3000円がかかります
③ 棄権届「郵便振替」
名義：新日本スポーツ連盟RC
番号002614133100
復活しました。(記録に載らない場合があります)
④ 記録一覧に連続回数と通算回数を表記しております。
回数が増えたら「よろず相談」コーナーへ相談下さい。(用紙に記入し提出願います。)また月例は省資源で紙の印刷物を少なくしています。
HP等でご覧頂けます。
Eメールの協力をお願いします。
編集後記
2011年神奈川反核平和マラソン。今年「核兵器廃絶」に加え「原発」も加わった。「原発」も「核兵器」も原理は同じ。50年前の1954年、戦争の年から9年後の昭和29年には、国の「原子炉予算」が国会で承認され、由一の被爆国日本国民がごとく易く容認するほど「平和利用」という名のオブラートに包まれた、米・財・官の複合体での開発促進が始まった。前日の3月1日にはピキニ環礁での米水爆実験で「第五福竜丸」が死の灰被爆し、3度の被爆で日本の反核運動が盛り上がる、その時であった。チルノブイリ以降「原発」への世論調査では50%が「不安」と答えていたが「幾重の安全対策があるから」との「安全神話」が吹聴され、今では53基に。11日川崎アリーナで福島原発から避難されてきた方とのスポーツ交流に参加した中学生は「中学校では友達も少なくて体育の時間しか楽しくない」と語っていた。何故!?!。当事者だけでなく誰もが腑に落ちず、そして連日放射線のシールドが降り注ぐ。